

■一般目標 (GIO)

歯周組織の病的状態について学び、歯周病の検査、歯周治療の流れおよび歯周基本治療の手技について理解する。

■到達目標 (SBOs)

- ① 歯肉病変を説明できる。
- ② 歯周炎を説明できる。
- ③ 咬合性外傷を説明できる。
- ④ 歯肉増殖を説明できる。
- ⑤ 壊死性歯周疾患、歯周膿瘍、歯内 - 歯周病変を説明できる。
- ⑥ 歯周病の原因を説明できる。
- ⑦ 歯周病の検査を説明できる。
- ⑧ 歯周治療の流れを説明できる。
- ⑨ 歯周基本治療の項目と治療内容を説明できる。
- ⑩ 歯周外科治療のうち、切除療法の目的と術式を説明できる。
- ⑪ 歯周外科治療のうち、組織付着療法の目的と術式を説明できる。
- ⑫ 歯周外科治療のうち、歯周組織再生療法を目的と術式を説明できる。
- ⑬ 歯周外科治療のうち、歯周形成手術を目的と術式を説明できる。
- ⑭ 根分岐部病変の治療の目的と術式を説明できる。
- ⑮ 口腔機能回復治療の目的と術式を説明できる。
- ⑯ メインテナンスとSPTの目的と術式を説明できる。

■教科書：歯科衛生学シリーズ
歯周病学（医歯薬出版）

■参考書：なし

■授業時間：木曜日 10:00～10:50

■オフィスアワー：酒井 嶺 (sakai.ryou@nihon-u.ac.jp)
木曜 17:00～18:00

■授業の方法：スライドを使用し、適宜プリントを配布する。

■準備学習・ 事前に必ず教科書を読み、授業内容を理解しておくこと。
準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■成績評価方法：定期試験（100%）を基本とする。

■注意事項：講義に必ず教科書を持参すること。

■実務経験：酒井 嶺：現在、日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座に在籍しており、歯周病治療を専門におこなっていることから、その経験を基に歯科医師の立場から本教科で学ぶ内容が臨床にいかに関与されているかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 10月1日 酒井 嶺	1. 正常な歯周組織の構造と機能 (教) pp. 8-16	・歯周組織の構造と機能を理解する。
第2回 10月8日 酒井 嶺	2. 歯周病の分類 1) 歯肉病変, その他 (教) pp. 17~21	・歯肉病変の病態を理解する。 ・歯肉増殖の病態を理解する。
第3回 10月15日 酒井 嶺	2. 歯周病の分類 2) 歯周炎, その他 (教) pp. 22-27	・歯周炎の病態を理解する。 ・壊死性歯周病, 歯周膿瘍, 歯内一歯周病変, 歯肉退縮, 咬合性外傷の病態を理解する。
第4回 10月22日 酒井 嶺	3. 歯周病の原因 1) 細菌因子 2) 宿主因子 局所性修飾因子 (教) pp. 28-33	・歯周病の原因のうち, 細菌因子と局所性修飾因子を理解する。
第5回 10月29日 酒井 嶺	3. 歯周病の原因 3) 外傷性修飾因子 4) 全身性修飾因子 5) 環境因子 (教) pp. 33-36	・歯周病の原因のうち, 全身性修飾因子と外傷性修飾因子を理解する。
第6回 11月5日 酒井 嶺	4. 歯周治療の進め方 (教) pp. 44-54	・歯周治療の進め方を理解する。
第7回 11月12日 酒井 嶺	5. 歯周病の検査 1) 歯周組織検査 (教) pp. 55-73	・歯周組織検査の項目を理解する。
第8回 11月19日 酒井 嶺	5. 歯周病の検査 2) 原因因子の検査 3) 咬合の検査 (教) pp. 55-73	・歯周病の原因因子の検査と咬合検査の項目を理解する。
第9回 11月26日 酒井 嶺	6. 歯周基本治療(1) (教) pp. 74-86	・歯周基本治療の項目を理解する。
第10回 12月3日 酒井 嶺	6. 歯周基本治療(2) (教) pp. 74-86	・歯周基本治療の項目を理解する。
第11回 12月10日 酒井 嶺	7. 歯周外科治療(1) (教) pp. 87-114	・切除療法と組織付着療法の目的および術式を理解する。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第12回 12月17日 酒井 嶺	7. 歯周外科治療(2) (教) pp. 87-114	<ul style="list-style-type: none"> • 歯周組織再生療法および歯周形成手術の目的および術式を理解する。
第13回 1月14日 酒井 嶺	8. 根分岐部病変の治療 (教) pp. 115-117	<ul style="list-style-type: none"> • 根分岐部病変の治療の目的および術式を理解する。
第14回 1月21日 酒井 嶺	9. 口腔機能回復治療 (教) pp. 118-127 10. メンテナンス・SPT (教) pp. 128-133	<ul style="list-style-type: none"> • 歯周治療の口腔機能回復治療を目的および術式を理解する。 • 歯周治療のメンテナンス・SPTの目的および術式を理解する。